



総合テレビ

第47回 思い出のメロディー

第47回
思い出の
メロディー

8月8日(土) 後7:30~10:00

「思い出のメロディー」は昭和44年の番組開始以来、「夏の紅白」として親しまれ今年で47回目を迎える。

視聴者の皆さまからお寄せいただいたリクエストや、名曲にまつわる思い出のメッセージを紹介しながら、時代を彩った名曲の数々を、2時間半にわたって生放送でお届けする。特に戦後70年の節目となる今年は、NHKに残る貴重なアーカイブ映像を多用し、ヒット曲はもちろん、懐かしの貴重映像もたっぷりご紹介する予定。

戦後70年「一番電車が走った」

8月10日(月) 後7:30~8:43

昭和20年8月9日、一台の路面電車が焦土と化した広島を走り始めた。生き残った電鉄会社の社員が原爆投下の翌日から復旧作業を始めていたのだ。運転士は10代半ば、電鉄会社の家政女学校で学びながら働く少女たちだ。戦地に赴く男性の代わりに路面電車に乗務、運転も任されるようになっていた。絶望の街をゆく路面電車は、いつしか“ヒロシマの希望”となっていた。戦後70年、電鉄社員と少女たちの実話を元にドラマ化。あの夏、広島で何が起きたのか。人々はどう生き、復興への一歩を踏み出したのかを描く。
＜出演＞黒島結菜、阿部寛 ほか

放送90年ドラマ 経世済民の男「高橋是清」(前編・後編)

8月22日(土) 8月29日(土) 後9:00~10:00

高橋是清は幕末に生まれ、13歳でアメリカ留学。帰国後、英語教師や官僚など様々な職業でキャリアを積む。その後、日本銀行に入行、独特の発想と楽天主義で様々な困難に立ち向かい、日露戦争では、奇跡と言われた外債募集に成功、日本の危機を救う。日銀総裁を経て、政治家に転身。主に大蔵大臣7回を歴任。国民生活を守るため、軍部の膨大な予算要求に反対し、二・二六事件で絶命する。その経済手腕は日本のケインズといわれ、庶民からは「だるまさん」と親しまれていたチャーミングな経済人を実力俳優・オダギリジョーが演じる。

モンゴル 遙かなるアルタイ山脈 桐谷健太が目撃! 幻のユキヒョウ 狩りの瞬間



8月25日(火) 後7:30~8:43

狩りの様子は謎に包まれている。NHKは、モンゴル・アルタイ山脈でユキヒョウの調査を続ける研究者と遊牧民の協力のもと、2012年から共同で取材を敢行。今回、満を持して狩りの全貌を追う。ユキヒョウが狙う獲物はアイベックス。急峻な崖を軽やかに駆ける手強い相手だ。番組では、俳優の桐谷健太さんがモンゴルの大自然に身を投じ、馬や四輪駆動車で旅をする。そして、高山の過酷な環境を体感しながら、世界初となるユキヒョウの狩りの目撃に挑む。

ホームズ&ワトソン 推理（ミステリー）の部屋

直前スペシャル 7月16日（木） 後11:00～11:30

（1）～（10）7月23日～毎週（木） 後11:00～11:30



パペットエンターテインメント「シャーロック ホームズ」が、Eテレに帰ってきます！2014年度に放送された「シャーロック ホームズ」は、シャーロック愛好家の三谷幸喜さんが脚本を担当。原作のエッセンスを最大限に生かしつつ、ホームズを15歳の学園探偵に置きかえた斬新なストーリー、そしてファンタジックな人形美術で、幅広い層から熱い支持を受けました。夏の特集では、ホームズから推理の魅力と奥深さを学んだワトソンが番組のプレゼンターとなり、「シャーロック ホームズ」のセレクションと、彼、オリジナルの推理クイズを通して、みなさんの推理力がアップする“とっておきの技”を伝授していきます。お楽しみに！

ピタゴラ装置 大解説スペシャル 前半戦 後半戦

8月4日（火）、8月11日（火） 後11:25～



人気子ども幼児番組「ピタゴラスイッチ」。その顔ともいえるコーナーが「ピタゴラ装置」だ。歴代のピタゴラ装置をたっぷり見せながら、意外な仕掛け・機構を紹介。オリジナルキャラクター・そうち評論家の「トンカッチ」が装置の裏技を、映像を好きなタイミングで巻き戻したり早送りしたりしながら、コミカルに解説していく。そんなピタゴラ装置の機構は、実は世の中でもよく利用されている。番組では、電車の車輪、駅の自動改札機など、その機構を“ピタゴラ装置”と照らし合わせながら徹底解説。ピタゴラ装置ファンにとってたまらない30分間2週連続の特集番組だ。【進行】百科おじさん、片桐仁（ラーメンズ）

おじゃる丸スペシャル わすれた森のヒナタ

8月14日（金） 後6:55～7:25



(C) 犬丸りん・NHK・NEP

アニメ「おじゃる丸」が戦後70年の夏に送る、29分のスペシャル版。おじゃる丸と不思議な少女ヒナタとの出会いと別れを通して、かつてあった戦争の時代の悲しみを、小さな子どもたちにもわかりやすく伝える。

ある夏の日、高原にピクニックにやってきたおじゃる丸たちが遊んでいると、いつの間にか知らない子がまじっていた。“ヒナタ”というその子と話すうち、おじゃる丸たちはヒナタが両親とはぐれた迷子と知る。ヒナタのかすかな記憶を頼りに森の中を進むと、おじゃる丸たちはヒナタと同じく自分のことを忘れた不思議な生き物に次々に会い、いっしょに楽しい旅をすることになる。

彼らはなぜみんな自分が何者か忘れていたのか。そして、ついに家にたどり着いたヒナタが、そこで知るようになる真実とは…。

BS1スペシャル

「ヒロシマ 世界を変えたあの日」

8月7日（金） 後8：00～9：50（ニュース中断あり）

戦後の70年の節目を迎えた今年、原爆がどのような状況下で開発され、どのような経緯で落とされ、そしてどのような結果を残したのか。後世に歴史の事実を伝えるため、近現代史を扱うドキュメンタリーで世界的な評価を得ている英国の制作会社ブルック・ラッピングが「HIROSHIMA - The Day That Changed the World -」を企画した。膨大な資料や証言、世界各地から収集したアーカイブ映像をもとに、アメリカ、日本、そして広島が多角的な視点から原爆投下の背景や真相に迫る番組である。時間軸を縦系に、事象や人物の物語を横軸に描く歴史検証ドキュメンタリーにNHKが記録してきた原爆関連や終戦までの経緯を語る映像と証言、情報を提供する形で、国際共同制作を行った。世界中の幅広い年代層の人々に向けて被爆者の声と原爆の惨禍を前編、後編、90分に渡って伝える。

BS1スペシャル

「戦火のマエストロ・近衛秀麿～ユダヤ人演奏家たちの命を救った男～」

8月8日（土） 後8：00～9：50（ニュース中断あり）

第二次大戦中、ドイツのベルリンフィルをはじめ、ヨーロッパ各地を舞台に活動した一人の日本人指揮者がいた。近衛秀麿。日本の首相を務め、敗戦の責任を負って自死した近衛文麿の弟だ。終戦時に米軍の捕虜となった秀麿は厳しい取り調べを受けたが、その尋問の中で、彼がユダヤ人演奏家たちの亡命を助けていたという意外な事実の一端が明らかになった。今回、番組では、米・国立公文書館からその尋問調書を手に入るとともに、独自取材を通して、秀麿の指揮者としての個性と実力、さらには、ナチスドイツとの対立、そして、密かに行っていたユダヤ人演奏家たちへの支援や亡命助の実態を描き、戦火のマエストロの知られざる実像に迫る。

BS1スペシャル

「武士の娘 鉞子とフローレンス～日米をつないだ奇跡のベストセラー～」

8月11日（火） 後9：00～10：50（ニュース中断あり）



1925年（大正14年）、無名の日本人女性がアメリカで出版した一冊の本が、異例のベストセラーになった。著者の杉本鉞子（えつこ）は、長岡藩家老の娘として生まれ、26歳の時、米国の日系人と結婚した。没落武士の娘として生まれた鉞子が、アメリカの異文化に飛び込み生き抜く様を描いたこの自叙伝は、グレートギャツビーに並ぶ8万部のベストセラーになり、7か国語に翻訳された。しかしその後、日米関係は次第に悪化、太平洋戦争の悲劇へつながっていく中、鉞子とフローレンスはその激動の歴史に巻き込まれていく・・・異なる文化を理解し合うことの大切さを信じ続けた二人の女性の絆を、ドラマとドキュメンタリーで描く。

案内役：星野知子 ドラマ出演：水野真紀 鈴木杏 シンシア・チェストン 麻実れい



BSプレミアム

にっぽん百名山スペシャル ～徹底ガイド！夏山を楽しもう～

8月11日（火） 後7：30～9：00

『百の頂きに百の喜びあり』ロングセラー「日本百名山」の中で、著者の深田久弥は、山の楽しみ方は、登った人の数だけあると記している。中でも夏山シーズンは、初心者の登山への導入に適しているだけでなく、テント泊や縦走、憧れの3千m 超級登山など、様々なスタイルの山登りが楽しめる絶好の季節。そこで、夏山ならではの楽しみ方を大特集。山と自然をテーマに作品を発表している山岳写真家に、山での花や動物の愛で方を教わったり、山の稜線を伝いながら、絶景を堪能する登山家憧れの縦走に挑戦。さらに、深田久弥が山への思いを語った貴重な音声テープや、交友があった人々の証言をもとに、深田久弥の人物像に深く迫る企画などもあわせてお送りする。百名山のファンはもちろん、この夏初めて山に挑戦するビギナーまで幅広く楽しめる情報満載の「にっぽん百名山・スペシャル版」としてお伝えする。

MC；三宅裕司、ホラン千秋

あの歌に出会いたい～シャーロットの沖縄 歌探しの旅～

8月19日（水） 後9：00～10：00

連続テレビ小説「マッサン」のヒロインとして国民的な人気を博した女優、シャーロット・ケイト・フォックス。彼女には、これまでの短い滞在の中で、心を惹きつけられた日本の音楽があった。それは、撮影の合間に動画サイトで偶然聞いた沖縄の民謡だった。番組では、初めての沖縄を旅するシャーロットを通して、音楽と共に生きる沖縄の人々の姿や、沖縄で活躍をする優れたアーティストの歌声など、沖縄音楽の魅力を紹介。あわせて音楽活動をスタートさせたシャーロットの歌声を沖縄の美しい風景の中で披露する。また、「マッサン」のヒロインではない、素顔のシャーロットの魅力や人物像を余すところなく伝える。

関口知宏のヨーロッパ鉄道の旅 オランダ編

8月29日（土） 後7：30～9：00

日本各地や中国の鉄道を旅して、高い人気を得てきた、俳優の関口知宏さんが、「中国鉄道大紀行」以来、8年ぶりに鉄道の旅に戻ってくる。今回の舞台はヨーロッパ。海外旅行先としても人気の高い、オランダ、ベルギー、オーストリア、チェコの4か国を、鉄道に乗って旅していく。その一回目として8月は、オランダの旅を放送する。フェルメールなどの絵画やチューリップなどで知られるオランダは、江戸時代から日本と深いつながりを持ってきた。国土の4分の1が海面よりも低く災害と戦い続けてきた国でもある。そんな国で、人々はどんな暮らしを営み、どのように生きようとしているのか。関口さんは、フェルメールが住んでいたデルフトを出発、ロッテルダムやアムステルダムなど、オランダをくまなくめぐって北上し、最北端の地をめざしていく。名所旧跡をめぐるのではなく、ごく普通の人々と出会い、ふれあう関口さんの心温まる旅。果たしてどんな旅が待っているだろうか。 ※9月5日にベルギー編を放送予定

ラジオ

ラジオ第1

「ジャニーズヒストリー 真夏の夜の夢」

8月11日（火）後8：05～9：55（ニュース中断あり）

日本だけでなく世界中で圧倒的な数のファンを魅了するジャニーズ事務所のスター達。1962年にグループ“ジャニーズ”が結成されてから半世紀、変わらずに光り輝き続けてきたショウビジネスの世界。そこには、事務所を立ち上げた創業者 ジャニー喜多川氏の見果てぬ夢があった。ジャニーさんから若者たち、そして次の世代へとその夢は受け継がれて人々を惹きつける。人気急上昇中のグループ「A.B.C-Z」を進行役に、歌とトークでその誕生から今へ至る歴史をたどる一夜。懐かしい曲の数々と、今のメンバーが歌うカバーバージョンで交互に織りなしていく。第1部「オールディーズでつづるジャニーズヒストリー」では、1950年代から70年代にかけてジャニーさんが出会い、感動し、その活動の原点となった名曲たちを紹介。第2部「メンバーが紡ぐ歌のバトン」では、ステージ上の先輩の背中を見ながらいつか歌いたいと後輩へ受け継がれて行った「メンバーたちにとっての名曲」を紹介していく。出演予定は、「A.B.C-Z」ほか、ジャニーズ Jr. (ジュニア) など。日ごろはジャニーズの世界に興味がないという方にも堪能していただける夏の夢の一夜。

FM

「今日是一日“加山雄三”三昧」

8月15日（土）後0：15～9：00（ニュース中断あり）



永遠の若大将・加山雄三（78）。今年でデビュー55周年を迎え、ますます精力的な活動が続いている。全国47都道府県を回る全国ツアーのかたわら、加山に魅かれた若手アーティストと組んだ13人のバンドで全国の野外フェスに出演。最年少メンバーとの年の差は48歳。また、80歳になったら自作の船で世界一周するという夢を掲げている。夢の実現のため、毎年恒例の全国ツアーは今年で最後に決めた。実はロックがやりたかった。造船技師になりたかった。昨年喜寿を迎えて以降、加山は原点に帰り、本来の思いを実現させようとしている。今なお新たな姿を見せる加山の55年を、リクエスト曲を軸に、様々な角度から本人のインタビューも含めて存分に伝える。また、加山が55年にわたって第一線で活躍できたのは、常に新しい世代に影響を与え、55年間にわたって加山を支える熱い加山雄三マニア（カヤマニア）を生み出したことが大きい。芸能界を代表する若いカヤマニア、そして若大将シリーズゆかりの方々とともに、NHKのカヤマニアアナウンサーが伝える。